

公 表 日

令和 元年 6月 3日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成31年度無人化施工の継続的活用に係る検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 九州技術事務所長 坂元 浩二 福岡県久留米市高野1丁目3-1
契約年月日	令和 元年 6月 3日
契約業者名	平成31年度無人化施工の継続的活用に係る検討業務東亜コンサルタント・先
契約業者の住所	大分県大分市東原1-20-17
契約金額	16,060,000円(税込み)
予定価格	16,082,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	九州技術事務所
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 元年 6月 4日
履行期間(至)	令和 元年12月20日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 平成31年度無人化施工の継続的活用に係る検討業務
2. 履行場所 九州技術事務所
3. 契約の相手方 住所：大分県大分市大字千歳371番地の1
会社名：平成31年度無人化施工の継続的活用に係る検討業務
東亜コンサルタント・先端建設技術センター設計共同体
電話：097-558-4884
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由
 - 1) 当該業務の目的
本業務は、無人化施工に関する訓練プログラムに基づき、無人化施工訓練の企画・運営を行い、同プログラムの課題抽出・解決方法を検討し、その結果を同プログラムにフィードバックさせる業務である。
 - 2) 業務の内容
本業務は、①計画準備…1式、②無人化訓練方法検討…1式、③無人化施工訓練の運営計画・資料作成…1式、④無人化施工訓練の運営…1式、⑤訓練プログラムへのフィードバック…1式、⑥報告書作成…1式を行うものである。
 - 3) 契約に付する理由
本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。
参加可能業者が最低36者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を15者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。
参加資格を有する1者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。
建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断された。
特に、「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「実施手順」について優れた業務内容等が記載されていること、及び評価テーマの「操作室を用いた効果的な訓練計画を策定する上での留意点」に対する技術提案について提案内容を裏付ける実績について、優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

九州技術事務所 火山防災減災課長